

国語科学習指導案

『文学の鑑賞指導』～『五月になれば』（教出小5上，18～29 ページ）～

平成23年5月10日（水）1時間目（8時40分～9時25分）

児童 三笠市立三笠小学校5年2組20名 / 授業者 柳谷直明

本時（2 / 5）の指導事項を具体的に把握する。

（1）指導事項——次の学習用語を全5時間の中で指導し，行為化させる。——

言語活動1 漢字 漢字を適正に習得する為の学習用語。①掌（てのひら）書き，②空（そら）書き，③評価，④読みテスト，⑤書きテスト。

言語活動2 音読 音読を適正にするための学習用語。①題名，作者名，行空け，本文，会話文，地の文，②大小，③緩急（間），④強弱。

言語活動3 読解 文学教材読解の為の学習用語。①場面「時，場所，登場人物」，②事件（伏線，中心事件，結末），③登場人物の心情（喜怒哀楽）。

言語活動4 鑑賞

鑑賞を適正にするための学習用語。①討論「論題，立場，結論，根拠，反論」，②主題「葛藤，価値」。

（2）指導事項の配列

時配	子供の言語活動	教師の指導事項（太字が学習用語）	備考
10分	1 漢字 市営，枝葉，禁止，桜花が テスト問題だと知る。 掌書き，空書き，評価で， 自学する。	1 漢字 教科書巻末101ページで指導する。枝と桜は 枝葉と桜花の熟語にする。語彙を増やさせる為 である。他は教科書例示の市営と禁止を使う。 自学で習得させる。テストする。	・時間厳守。 本時は音読を 扱わない。 ・漢字4問での 全員評価まで を終える。
15分	2 読解 ・24 ページ1行目が父の心 が揺れていると気づく。 ・心の揺れを葛藤と知る。 ・そこで，23 ページ5行目 から山場だと知る。 ・転勤なので転校させなくて はいけない。しかし，大樹 との約束も守りたいとい う葛藤の中身を知る。	2 読解 ・物語の構成は「起・承・転・結」が一般的で ある。転を山場と呼ぶ。山場では，登場人物 の心が揺れる。この作品の中で登場人物の心 が大きく揺れているのはどこか。 ・父は次の2つで葛藤していた。 A すぐに転校させる。 B 大樹の希望を叶える。 ・なぜ，大樹の希望を叶えたのか。それは大樹 との約束を果たす為である。	・提案1 1教材を 5時間程度 の指導で終 える。 ・提案2 学習用語を 漢字で板書し， 語彙を増や させる。 ・展案3 文学教材の 読み方を学ば せる。 ・提案4
15分	3 鑑賞 ・立場を決め，根拠を書き， 主張する。 ・反論に対する再反論を 持つ。 ・この作品の良さ，価値を 短く主題として書く。 ・粘り，感謝等がこの作品の 価値と知る。	3 鑑賞 ・親に従わない大樹は悪い。立場を決めさせる。 確かに悪い。しかし，父に約束を守って貰 いたかった。約束を守った父は偉い。ゆえに， 大樹は悪くない。 ・約束を守る，希望を持ち続けるのは大切だ。 「希望を持ち続け，叶えた大樹の粘り」「希 望を叶えてくれた父への感謝」等を作品価値 として読ませ，主題として決めさせる。	・漢字習得・ 読解・発言等 の言語活動 を適正にさせ る。 最後に評価を 表現させる。
5分	4 評価 作品や自分を評価する。	4 評価 1時間での自己の向上的変容を評価する。	

（3）指導評価 学習用語を習得させたか。学習用語を行為化する適正な言語活動をさせたか。